

東北ハイテク研究会セミナー

サツマイモ 北への展開

—どう作り、売るか—



I 趣 旨

サツマイモの経済栽培には平均気温が 18℃以上の日が4か月必要といわれ、これまでその北限は福島県とされてきていた。しかし、最近では気候温暖化もあり、宮城県で経営品目の一つとしてサツマイモが取り入れられ、さらに北海道でも大規模な栽培が行われるようになってきた。一方で、これまでサツマイモの主産地であった西南日本では新しい病害の発生などにより減収が目立ってきており、関東以北での生産に熱い目が注がれている。

このように、サツマイモの栽培は北へと広がりを見せているが、そもそも中南米の熱帯地域を起源とするサツマイモの安定的な生産のためには、様々な取り組みが必要と考えられる。

このため、宮城県と北海道でサツマイモ生産を始めた二人の経営者から栽培における工夫や販売展開について紹介いただき、今後の東北地域でのサツマイモの生産拡大に向けた意見交換を行う。

II 日 時 : 令和3年11月30日(火) 13時30分~15時15分

III 場 所 : Zoom を活用したリモート開催

IV 主 催 : 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

V 内 容

1. 挨拶 (13:30-13:35)
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会事務局長 門間 敏幸
2. セミナーの狙いと講師の紹介 (13:35-13:45)
東北地域農林水産・食品ハイテク研究会中核コーディネーター 小巻 克巳
3. 講演 (13:45-14:45)
 - 1) 「住民参加型による持続可能な新しい農業経営」をコンセプトとした経営におけるサツマイモの位置づけ (13:45-14:15)
株式会社やまもとファームみらい野 常務取締役 馬場 仁 氏
 - 2) ござえるさつまいもを守りたい (14:15-14:45)
香西農園 小西 静江 氏
4. 意見交換 (14:45-15:15)

VI 参集範囲 : サツマイモの生産・流通・利用に関係する者、行政・研究・普及関係者など
参加費は無料です

VII 参加申し込み方法 :

・当日までに、下記の申込フォーム (URL) からお申し込みください。

URL : https://zoom.us/webinar/register/WN_vmRsvt-DSI6QWqcqnsKxA

問い合わせ先

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 事務局 (藤井)

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター内

TEL : 080-2806-9926

E-mail : tohoku-hightech@kej.biglobe.ne.jp (ご使用時は、@を1ヶ削除願います。)

・本セミナーは、農林水産省が実施する「知」の集積による産学連携支援事業により行われます。